

NEC Express5800シリーズ

N8503-60 ディスクアレイコントローラ

インストール手順書

はじめに」

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。

このインストール手順書では、N8503-60ディスクアレイコントローラ(A)を使用するための関連するソフトウェアモジュールのインストール手順について説明します。

ドライバ、およびPower Console Plus™のセットアップ方法の詳細については、各説明書を参照してください。

まず、本製品をご使用される前に、以下の構成部品があることを確認してください。

項番	コード 指定番号	構 成 品 名	媒体	備考
1	136-175610-022-A	Power Console Plus™ (Ver.4.00)	CD-ROM	
2	136-175610-023-A	MegaRAID® NT4.0 RAID Driver	3.5"FD	
3	136-175610-025-A	MegaRAID® Windows 2000 RAID Driver	3.5"FD	
4	136-175610-024-A	Power Console Plus™ 拡張モジュール	3.5"FD	
5	808-884356-060-B	N8503-60 ドライバセットアップカード	B5紙	
6	808-884356-061-A	Power Console Plus™ ユーザーズマニュアル	B5紙	
7	808-884356-063-B	N8503-60 ディスクアレイコントローラインストール手順書	B5紙	本紙

本インストール手順書は、以下の製品に対応したインストール手順について説明します。

なお、特に記述のない限り、次の省略形式を使用します。

省略形式	製品名
Windows NT 4.0	Microsoft® Windows NT® Server Version 4.0 Microsoft® Windows NT® Workstation Version 4.0
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Microsoft® Windows® 2000 Server Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server

AMI、MegaRAID®、Power Console Plus™は、米国American Megatrends Incの登録商標です。
Microsoft、Windows NT、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

ESMPRO®は、日本電気株式会社の登録商標です。

EXPRESSBUILDERは、日本電気株式会社の商標です。

Adobe、Adobeロゴ、Acrobatは、Adobe System Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

「目次」

第 1章 インストール手順	3
1.1. カスタムインストール.....	3
1.2. プレインストール.....	4
1.3. マニュアルセットアップ.....	5
1.4. 保守用パーティションの作成.....	6
1.5. OSのインストール.....	7
1.6. ESMPRO/ServerAgentのアップデート.....	8
1.7. Power Console Plus™のインストール.....	9
第 2章 注意事項	10
2.1 ESMPRO/ServerAgent関連.....	10
2.2 ESMPRO/ServerManager 関連.....	10

第1章 インストール手順

本章では、N8503-60ディスクアレイコントローラ(A)のドライバ、Power Console Plus™、ESMPRO/ServerManager,ServerAgent関連モジュールのインストールの流れについて説明します。

インストール作業の流れは、セットアップ開始時の状態により下記のように分かります。

セットアップ開始時の状態	参照する項目
・「ビルド・トゥ・オーダー」にて カスタムインストールモデル を指定し購入された場合	1.1. カスタムインストール
・「ビルド・トゥ・オーダー」にてWindows NT 4.0 プレインストールモデル を指定し購入された場合	1.2. プレインストール
・ディスクレスモデルをご購入された場合 ・再セットアップの場合	1.3. マニュアルセットアップ

(注) 2000年9月18日 現在、N8503-60を実装したExpressサーバでは、シームレスセットアップによる再セットアップをサポートしていません。再セットアップを行う場合、マニュアルセットアップを実施願います。

1.1. カスタムインストール

「ビルド・トゥ・オーダー」にて**カスタムインストールモデル**を指定し購入された場合、N8503-60ディスクアレイコントローラ用ドライバ、Power Console Plus™、ESMPRO/ServerAgent連携モジュールは既にインストールされています。

インストールされている Power Console Plusのコンポーネントとパスワードは以下の通りです。

■ コンポーネント :デフォルトのインストール先に次の3つがインストール済み。

- MegaRAID Service Monitor
- MegaRAID Server
- MegaRAID Client

■ パスワード 設定されていません(ヌル)。

尚、ESMPRO/ServerManagerを追加でインストールした場合は、ESMPRO/ServerManager連携モジュールをインストールする必要があります。詳細は「Power Console Plus™ ユーザーズマニュアル」を参照願います。

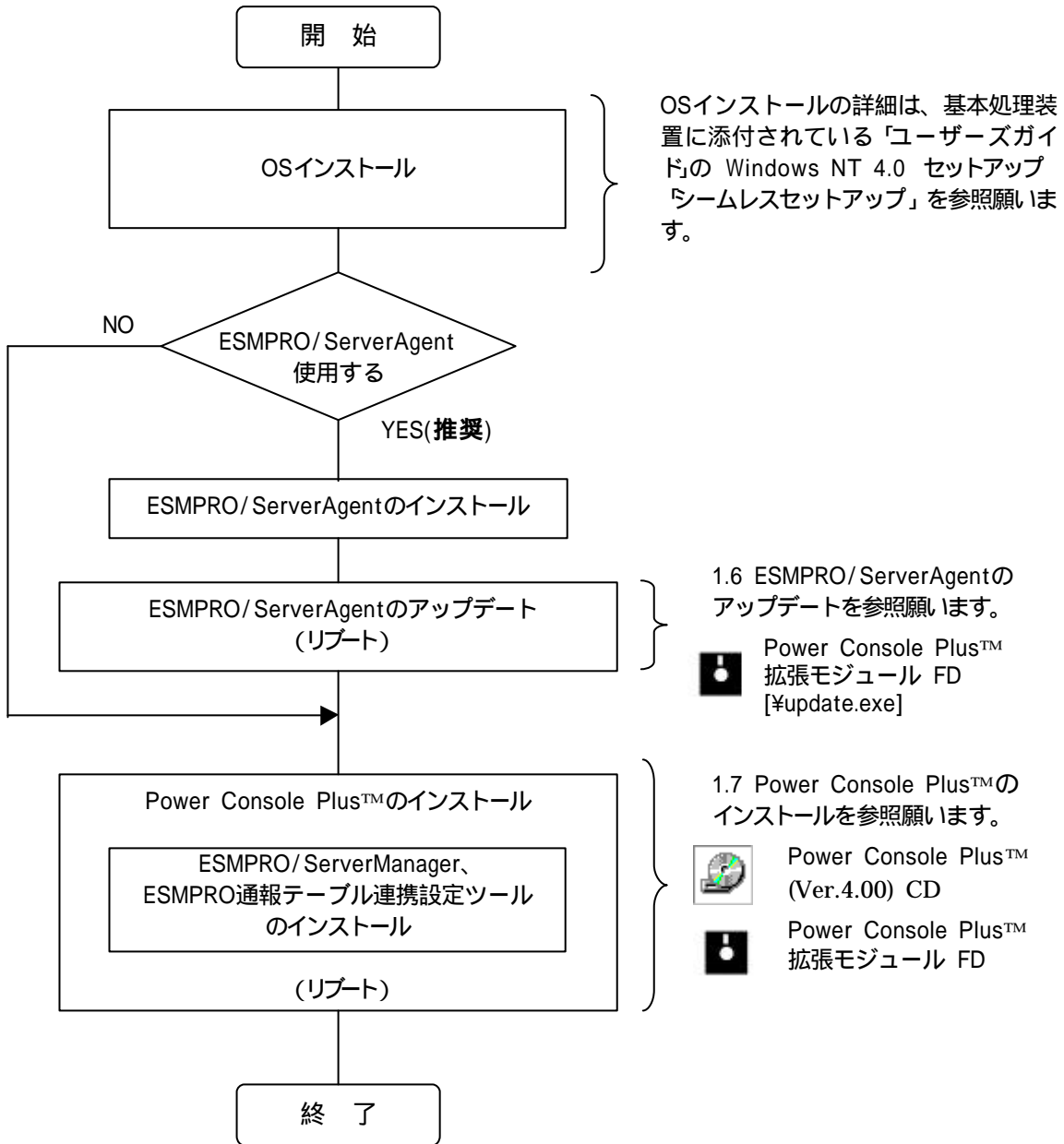
カスタムインストールについての詳細は、基本処理装置に添付されている「ユーザーズガイド」の下記いずれかを参照願います。

- Windows 2000のセットアップ 「カスタムインストールモデルのセットアップ」
- Windows NT 4.0のセットアップ 「カスタムインストールモデルのセットアップ」

1.2. プレインストール

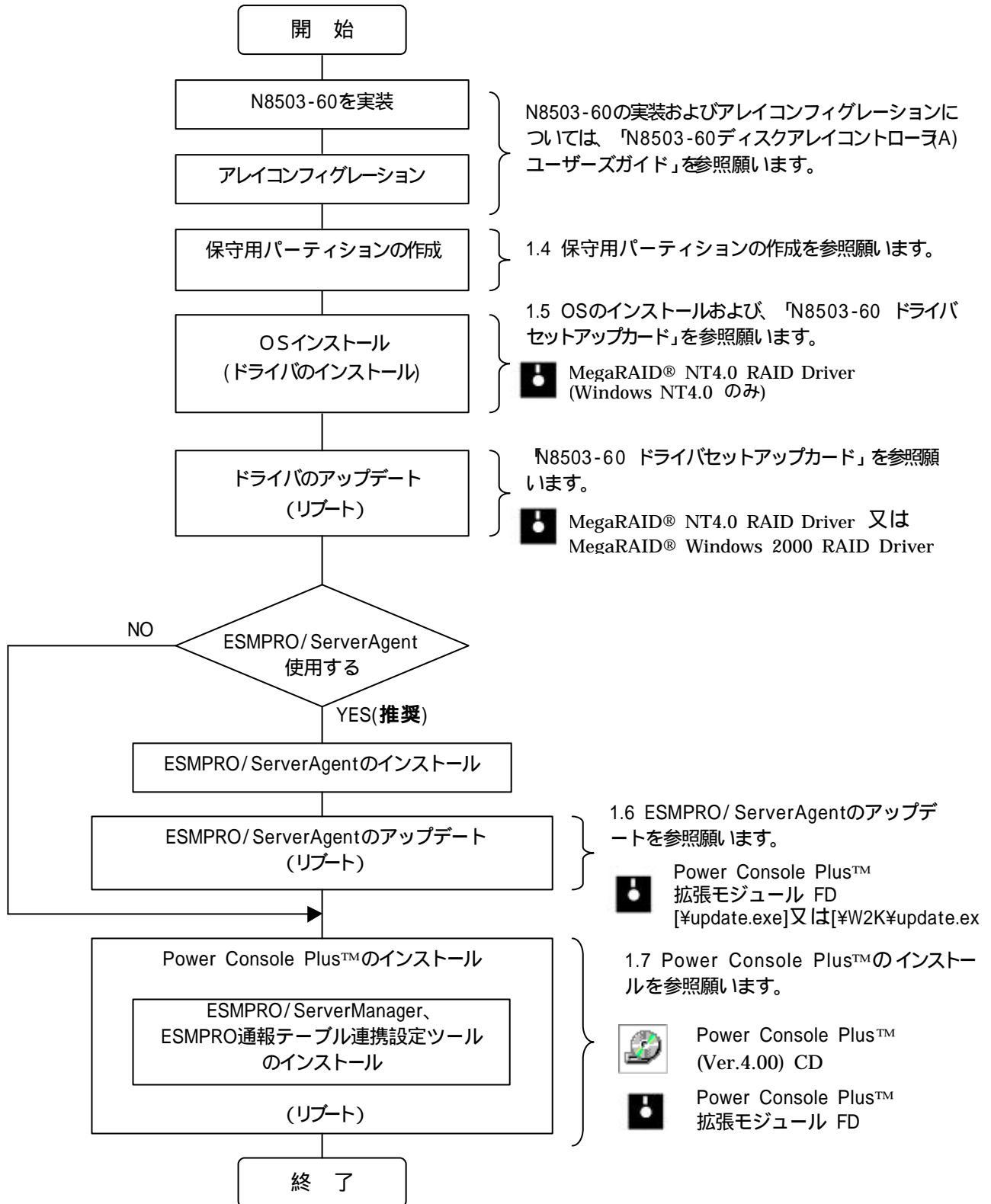
「ビルド・トゥ・オーダー」にてWindows NT 4.0 **プレインストールモデル**を指定し購入された場合、N8503-60ディスクアレイコントローラ用ドライバは既にインストールされています。

下記の手順に従い、Power Console Plus™、ESMPRO/ServerManager,ServerAgent連携モジュールをインストールしてください。



1.3. マニュアルセットアップ

下記の手順に従い、N8503-60ディスクアレイコントローラ用ドライバ、Power Console Plus™、ESMPRO/ServerManager,ServerAgent連携モジュールをインストールしてください。



1.4. 保守用パーティションの作成

保守用パーティションの作成方法について説明します。



る

: 基本処理装置に添付されている「ユーザズガイド」の以下箇所に記述されている
保守用パーティションの設定」の説明を参照してください。

「3. ソフトウェア編」
「EXPRESSBUILDER トップメニュー」
「ツールメニュー」

1. EXPRESSBUILDERを起動し、トップメニューから「ツール」- 「保守用パーティションの設定」- 「保守用パーティションの作成」の順にメニューを選択してください。
2. リブート後各種ユーティリティが保守用パーティションにインストールされます。
3. 再度リブートしEXPRESSBUILDERのツールメニューが表示されれば保守用パーティションの作成作業は終了です。

1.5. OS のインストール

OSのインストールについて説明します。

Windows 2000をインストールする場合は、「Windows 2000 インストレーションサブリメントガイド」を、またWindows NT 4.0をインストールする場合は、「Windows NT 4.0 インストレーションサブリメントガイド」を参照してください。

ただし、「ビルド・トゥ・オーダー」にて購入されたExpressサーバにOSをインストールする場合は、基本処理装置に添付されている「ユーザズガイド」の下記部分を参照してください。

- ◆ カスタムインストールモデルの場合： 「カスタムインストールモデルのセットアップ」
- ◆ プレインストールモデルの場合： 「Windows NT 4.0のセットアップ」の「シームレスセットアップ」

各「インストレーションサブリメントガイド」は、次のようにして参照できます。

1. 本体添付のEXPRESSBUILDER CD-ROMを他のコンピュータ(Windows 2000、およびWindows NT 4.0、Windows 95以降が動作している環境)のCD-ROMドライブにセットする。

マスターコントロールメニューが自動的に起動します。



自動的にメニューが起動しないときは、CD-ROMの ¥MC¥1ST.EXE をエクスプローラ等から起動してください。

2. ウィンドウ内の「Document」をクリックするか、または右クリックで現れるサブメニューの「オンラインドキュメント」を選択する。

HTML ブラウザが起動して、オンラインドキュメントが参照できます。



HTML ブラウザが正しくセットアップされていないときやHTMLファイルの関連づけが正しくないときは、正常に起動しない場合があります。そのようなときは、「ユーザズガイド」の「トラブルシューティング」を参照して正しく設定してください。

3. オンラインドキュメント内の「Windows 2000 インストレーションサブリメントガイド」、または「Windows NT 4.0 インストレーションサブリメントガイド」をクリックする。

「Windows 2000 インストレーションサブリメントガイド」、または「Windows NT 4.0 インストレーションサブリメントガイド」が表示されます。



「インストレーションサブリメントガイド」は、PDFにて提供しています。表示させるためには、あらかじめAdobe Acrobat Reader 4.0がインストールされていなければなりません。Adobe Acrobat Readerは、マスターコントロールメニューからインストールすることができます。

1.6. ESMPRO/ServerAgent のアップデート

ESMPRO/ServerAgentのアップデート適用方法について説明します。

1. はじめに

本アップデートは、N8503-60ディスクアレイコントローラ(A)実装システムにおいて、ESMPRO/ServerAgentのストレージ管理を正しく動作させるためのものです。

2. アップデートを行う前に

本アップデートを行う前に、ESMPRO/ServerAgentがインストールされていることを確認してください。

3. アップデート手順

- 1) WindowsNTを起動し、管理者の権限を持つユーザ(Administrator)でログオンしてください。
- 2) 『Power Console Plus™ 拡張モジュール』をFDドライブに入れ、FD内の次のプログラムを実行してください。

[Windows NT 4.0の場合]

¥update.exe

[Windows 2000の場合]

¥W2K¥update.exe

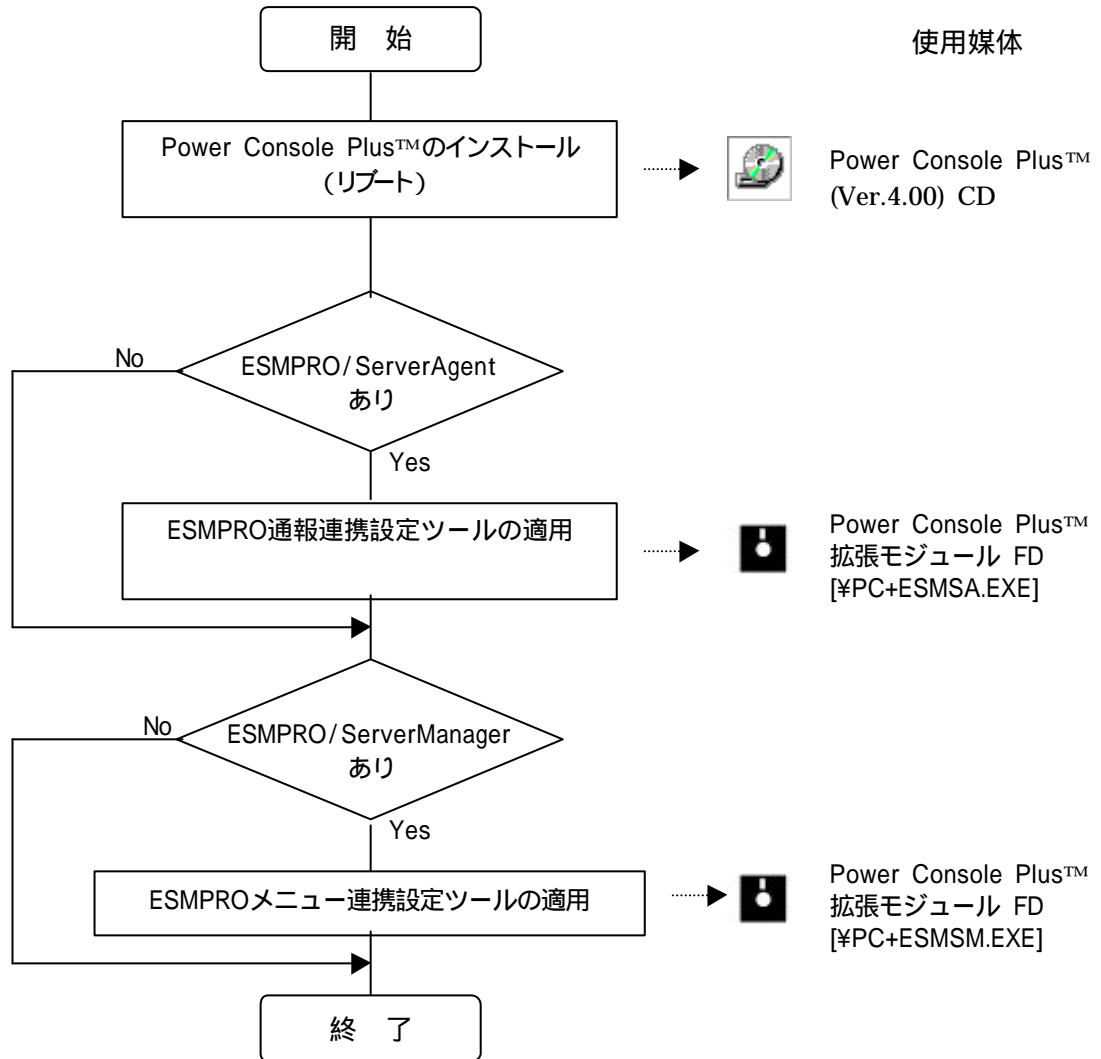
- 3) アップデートプログラムが起動しますので、画面の指示に従ってインストールを続けてください。
- 4) アップデートが終了すると、システム再起動を促すダイアログが表示されますので、システムを再起動してください。

本アップデートはシステム再起動により有効になります。

- 5) ここまでの操作でアップデート作業は終了です。

1.7. Power Console Plus™のインストール

Power Console Plus™のインストール作業におけるESMPRO連携モジュールのインストール手順について、概要フローチャートを以下に示します。詳細な作業手順については「Power Console Plus™ ユーザーズマニュアル」を参照願います。



管理PCにPower Console Plus™をインストールする手順も上記と同じです。詳細は、「Power Console Plus™ユーザーズマニュアル」を参照願います。

第2章 注意事項

本章では、N8503-60ディスクアレイコントローラ(A)のドライバ、Power Console Plus™、ESMPRO/Server Manager,ServerAgentの関連モジュールのインストール手順に関する注意事項について説明します。

2.1 ESMPRO/ServerAgent 関連

- (1) ESMPRO/ServerAgentをインストールした場合は、必ずESMPRO/ServerAgentのアップデートを適用する必要があります。
ESMPRO/ServerAgentを再インストールした場合にもESMPRO/ServerAgentのアップデートを再度適用する必要があります。
ESMPRO/ServerAgentのアップデートを適用しなければ、ESMPRO Storage Serviceが停止します。
- (2) ESMPRO/ServerAgentをインストールした場合は、必ずESMPRO通報連携設定ツールを適用する必要があります。
ESMPRO通報連携設定ツールは、一度適用するとESMPRO/ServerAgentを再インストールした場合でも再度適用する必要はありません。
ESMPRO通報連携設定ツールを適用しなければ、ESMPRO/ServerManagerへの通報、およびALIVE通報ができません。
- (3) ESMPRO/ServerAgentがインストールされている状態でN8503-60ディスクアレイコントローラ(A)のドライバインストールを行った場合、ドライバインストール後のシステム再起動時に、ESMPRO Storage Serviceが停止する場合がありますが無視してください。
ESMPRO/ServerAgentのアップデート適用後のシステム再起動により、ESMPRO Storage Serviceは正常に動作します。

2.2 ESMPRO/ServerManager 関連

- (1) ESMPRO/ServerManagerをインストールした場合は、必ずESMPRO/ServerManagerのESMPROメニュー連携設定ツールを適用する必要があります。
ESMPRO/ServerManagerを再インストールした場合にもESMPROメニュー連携設定ツールを再度適用する必要があります。
ESMPROメニュー連携設定ツールを適用しなければ、ESMPRO/ServerManagerの統合ビューアからPower Console Plus™の起動ができません。